

対象年度	平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート					予算事業名	栄養改善推進事業費	
事務事業名	栄養改善推進事業							根拠法令	健康増進法・食育基本法	
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	健康増進法・食育基本法		
			04	01	03	2301	経常経費			
総合計画体系	1ともに支えあい、安心して暮らせる社会福祉の充実(保健・福祉)						事業の区分	主要事業		
	1-1健康で安心して暮らせる保健福祉の充実(健康・医療)						担当課係等	健康増進センター		
	①健康づくりの推進								健康増進係	
	2健康な身体づくりの支援									
事業期間	継続(平成2年度～年度)									
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】					【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
住民の健康保持・増進を目的とし、住民の健康問題に取り組むため、栄養の改善、その他の生活習慣の改善に関する相談や栄養指導を実施する。そのほか、健康づくり及び栄養・食生活改善に関する施策を関係者と協働して企画立案し、実施する。					結城市健康づくり推進協議会(保健所長)の推奨により管理栄養士が配置された。当時管内7市町村のうち配置がなしのは結城市と大和村であった。配置前は保健所管理栄養士に依頼して保健師が一部事業実施。配置後は他市町村に倣い、また独自の事業を開拓した。					
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】					【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】					
講話及び調理実習 ・栄養改善教室(生活習慣病予防の一環として、講話や調理実習を実施)					栄養改善が必要な市民					
・離乳食教室(乳幼児を持つ保護者に対し、講話と調理実習を実施)					【事業をとりまく環境の変化】 平成29年度に食育推進計画を内包した、第2次結城市健康増進計画を策定したため、今までの計画の評価を受け、第2次計画に基づいた事業の展開が必要である。					
・食育教室(就学前の子を持つ保護者に対し、講話と調理実習を実施)										
・個別栄養相談(栄養相談日(月1回)及び乳幼児健診時に、栄養相談を実施)										
【平成31年度 事業内容】			【平成32年度 事業内容】			【平成33年度 事業内容】				
栄養改善教室、離乳食教室、食育教室、個別栄養相談等			栄養改善教室、離乳食教室、食育教室、個別栄養相談等			栄養改善教室、離乳食教室、食育教室、個別栄養相談等				

■事業費

		H29年度	H30年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	228	275			
歳入計(千円)		228	275			
歳出内訳	節(番号+名称)	金額(千円)	金額(千円)			
	08 報償費	87	93			
	11 需用費	121	100			
	13 委託料	20	20			
	18 備品購入費	0	62			
歳出計(千円)(A)		228	275			
伸び率(%)			20.61			
備考	総合計画49ページ 予算書100ページ					

# 平成29年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	栄養改善教室・離乳食教室回数	回	目標	20.00	22.00	22.00
			実績	20.00	0.00	0.00
	栄養相談実施回数（個別栄養相談・乳幼児健診個別相談）	回	目標	60.00	60.00	0.00
			実績	60.00	0.00	0.00
成果 指標	指導実施人数	人	目標	1,500.00	1,600.00	1,600.00
			実績	1,718.00	0.00	0.00
		%	目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市民が健康で安心して暮らすために必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	健康増進法，食育基本法に基づき，行政が行うべき事業である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手段が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	栄養士は1人配置であるため，在宅栄養士を活用しているが，コスト，人員ともにこれ以上の削減は難しい。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	お知らせ版，健康カレンダー，ホームページ等で広く周知している。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	教室アンケート等から，教室・相談を受けた市民の満足度は高いが，参加者数の伸びは見られない。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	教室・相談に来た市民の健康不安解消への一助となっている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
栄養改善事業は市民の健康増進を目的に実施する事業である。現在実施している事業について，参加者等より満足との意見をもらっている。今後は第2次健康増進計画の進捗状況や国保データベース（KDB）システム等から市民の健康課題を把握し，事業の目標に近づける必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
市民の健康課題を把握し，健康増進計画の目標に沿った事業を展開していく。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画）</p> <p>市民の健康づくりにおいて，よい食生活の普及を進め，生活習慣病の予防に向けた支援をしていく必要がある。健康増進計画（食育推進計画）に基づき市民の健康状況を把握し，栄養課題を解決できるように事業の推進を図る。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入）</p> <p>上記評価のとおり。</p>